

## 公共施設のコンクリート落下事故を受けた 今後の取り組みについて（報告）

今年 2 月に公共施設のコンクリート片が剥がれて落下する事故が発生し、以降同様の事故等が発生していることを受け、施設を所管する各局では市民への注意喚起や緊急点検等を実施している。

今後、公共施設マネジメントの取り組みを進めていく上で、全体的な対応を検討するプロジェクトチームを設置するとともに、施設の安全点検状況を報告するもの。

### 1 プロジェクトチームについて

(1) 構成メンバー

企画調整局、建築都市局、技術監理局から部課長級職員 2、3 名ずつ。

(2) 進め方

今後の対応について、課題の分析や施設保全の方向性等を検討する。

検討に当たっては、必要に応じて構造や材料の分野の学識経験者に意見を求めることとする。

(3) 設置時期等

6 月中に第 1 回会議を開催し、2、3 か月後を目途に議論をまとめる。

#### 【参考】公共施設マネジメント実行計画（平成 28 年 2 月策定）の考え方

本市の公共施設マネジメントは、市民の安全・安心を確保し、子どもや孫の世代が安心して暮らせる地域社会を築いていくため、真に必要な公共施設を安全に保有し続けることができる運営体制を確立していくことを目的とする。

## 2 現在の安全点検取組状況

### (1) 市営住宅

- ・浴室点検 対象戸数：約 25,000 戸（入居者に照会し、5 月末までに異常ありの連絡があった約 2,000 戸を対象に点検）  
対応状況：約 500 戸済。残り約 1,500 戸は 6 月末完了予定
- ・外壁点検 対象住棟：6 階建以上の高層棟 111 棟  
対応状況：目視点検中（6 月末完了予定）

### (2) 学校施設

屋上防水層とその直下の天井部分の安全点検（H28 年 3 月から調査）

- ・対象校数：213 校（小 131、中 62、幼 8、高 1、特支 9、専 2）
- ・対応状況：施設管理者による点検済

### (3) その他の公共施設

屋上防水層とその直下の天井部分の安全点検（H28 年 3 月から調査中）

- ・対象施設：2,899 棟
- ・4 月時点での施設管理者による点検で不具合箇所の指摘：621 棟
- ・この内建築職員による現地確認が必要な施設 74 棟について、6 月下旬までに完了予定。

## 【参考】事故発生状況（H28 年）

月日	施設	建設	構造等	事故概要
2.22	小倉北柔剣道場	S52	RC 造 2F	天井スラブのコンクリート片が落下
3.8	レインボープラザ	S48	SRC 造 8F(BF2)	地下 1 階の天井内にコンクリート片が落下
4.26	大辻東第一団地	S50	RC 造 4F	浴室天井のモルタル片落下
6.6	中央卸売市場・水産棟	S50	S 造 2F	水産棟のコンクリート片が落下
6.7	ときわ台団地	S48	SRC 造 13F	浴室天井のモルタル片が落下
6.11	本城団地	S52	RC 造 5F	浴室天井のモルタル片が落下
6.11	南丘北方団地	S53	SRC 造 13F	9 階外壁の一部が落下